

◆ もも・ネクタリンの着果管理について

◎予備摘果終了：間に合い次第 ＊川白・黄金桃・ネクタリンは後半

◎仕上げ摘果終了：満開後 5 0 日（6 月 1 2 ～ 1 6 日頃）までに 満開 4 / 2 2 ～ 2 6 頃

注意事項①・・・生育は昨年よりも 7 ～ 1 0 日程度遅い状況です。
満開後 5 0 日以内に摘果が終了するよう作業を進めてください。

注意事項②・・・凍霜害の影響が確認されています。結実の良好な品種から順次、摘果を進めてください。

注意事項③・・・順序は、白鳳系・あかつき・なつっこ・白根→川中島白桃・ネクタリン→黄金桃とする
（黄金桃やファンタジアは生理落果が多いためやや遅めに実施する）
着果位置は、結果枝の側方、斜め下方の果実を残す
＊結実量が少ない場合は、品質・着果位置が悪くても基準量を確保する。

◎長果枝（30cm 以上）	表 1 もも 結果枝別着果量の目安		
	結果枝	予備摘果	本摘果
	長果枝	2～3 個	1～2 個
	中果枝	1～2 個	0 ～1 個
◎中果枝（10～30cm）	中果枝	1～2 個	0 ～1 個
◎短果枝（3～10cm）	短果枝	0～1 個	0 ～1 個

（果樹指導指針より）

◆ 追肥・葉面散布

近年、落花後の樹勢衰弱や葉色の薄い園地が散見されます。特に土壌が乾燥状態の場合、施肥をしても効果が現れるまでに多くの時間を要します。そこで、効果の発現が早い葉面散布を実施し、健全な葉の育成と光合成・初期肥大促進に努めましょう。また、農薬との混用が可能ですので、定期防除と同時に散布することをおすすめします。

資材名	保証成分量	目的	倍率	使用時期	規格	1000散布当 単価
ようゆう 葉友	N-5%、P-0.1%、K-0.3%	光合成促進	2,000 倍	次回定期散布～3 回	1 ℓ	201 円
					4 ℓ	193 円
ビビッドグリーン	N-7%、P-6%、K-4%、Mg-1%	葉色、健全葉維持	500 倍	次回定期散布～3 回	1.2kg	233 円
液体硫酸マンガン	水溶性マンガン 13.5%	健全葉育成	200 倍	落花 30 日後 落花 40 日後の 2 回	1kg	511 円
グリーンデイズ	Mg-16%、Mn-9%、B-2.5%	品質向上 微量元素補給	1,000 倍	次回定期散布～3 回	1kg	149 円

＊N-窒素、P-リン酸、K-カリ、Mg-苦土、Mn-マンガン、B-ホウ素

核果類を中心に葉色が薄いものや黄化症状が散見されます。苦土やマンガン等の微量元素は着色や果実品質に影響します。欠乏症状が見られる園地では積極的に葉面散布を実施しましょう！

◆ 果実袋について（参考価格）

資材名	シンブン袋 10 切	KMP 8 切	KM2 8 切	ピーチ 22 号 TPL ミニ 12V(2 重袋)
@単価（円）	1.82	2.92	2.52	5.18

◆ 下草管理

・下草が伸びてきています。株元は常にきれいに管理しましょう。

◆ **せん孔細菌病の枝病斑を除去しましょう！** 注意）本年も春型枝病斑が多く見られます

落花期よりせん孔細菌病の春型枝病斑が見られます。そのまま放置しておくと、感染や被害が広がってしまいます。特に梅雨明け（7 月中下旬）までは、せん孔細菌病の重要防除期になっています。薬剤散布を徹底するとともに病気の感染源となる春型枝病斑の除去を積極的にすすめてください。



- ① 春型枝病斑の特徴…1 年枝の芽基部が主体。6 月に入り古くなると亀裂が生じ、ヤニを出すことが多い
- ② 葉病斑…5 月中の感染は大型病斑となり、6 月以降の感染は細かい病斑となることが多い
- ③ 果実被害…伝染源から葉→果実→新梢（夏型枝病斑）へ感染する（葉での潜伏期間は 10 日程度）

◆ **注意事項**

- ① せん孔細菌病の常発地帯や風当たりの強い園地では、袋掛けを早めに行う。
- ② 降雨が続く場合、定期散布の他に特別散布を実施してください。
- ③ 黄金桃、白根白桃、ネクタリンは特にせん孔細菌病に弱い傾向ですのでご注意ください。

【今後の防除】 ＊せん孔細菌病対策として、防除間隔は 10 日以内を厳守してください。

せん孔細菌病の発生が心配される園地では、通常展着剤に代えて固着性展着剤アビオン E の 1, 000 倍を使用する。
＊アビオン E に代えて、KK ステッカーの 3, 000 倍でもよい。＊KK ステッカーは調合液を攪拌させながら、最後に加用する。

もも

5 月下旬～6 月上旬			
水	100ℓ		
展着剤	20ml		
デランフロアブル	100ml	（7 日前、4 回）	
アルバリン顆粒水溶剤	50g	（前日、3 回）	
（マイコシールド	66g	（ <u>2 1 日前</u> 、5 回）	←←← せん孔細菌病対策）
対象病虫害：せん孔細菌病・黒星病・（灰星病）・（ホモプシス腐敗病）			
モモハモグリガ・アブラムシ類、シンクイムシ類			

ネクタリン

5 月下旬～6 月上旬			
水	100ℓ		
展着剤	20ml		
デランフロアブル	100ml	（14 日前、2 回）	
アルバリン顆粒水溶剤	50g	（前日、3 回）	
マイコシールド	66g	（ <u>2 8 日前</u> 、5 回）	
対象病虫害：せん孔細菌病・黒星病・（灰星病）・（ホモプシス腐敗病）			
モモハモグリガ・アブラムシ類・シンクイムシ類・カメムシ類			